

緊急事態宣言のなか新執行部がスタート

一般社団法人 兵庫県中小企業診断士協会

会長 湯浅 伸一



本稿は、新型コロナウイルスとは関係なく、制作・印刷・配布のスケジュール上、5月10日に執筆しています。また、5月28日開催（現時点では予定）の第9回社員総会において、すべての議案の承認をいただいたということを前提としております。誌面が皆様のお手元に届く6月初旬には状況が違っていかかもしれませんが、ご容赦いただきたいと思います。

新理事に7人

さて、今回の社員総会は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言を受けて、前代未聞の総会になりました。皆様に会場に集まっていたけないため、はがきによる議決ですべての議案の承認をいただき、役職を決める臨時理事会も電子メールによる開催となりました。2期4年務めた柴谷真治前会長の退任を受け、新執行部の紹介、新会長あいさつの場でもあったのですが、誠に残念です。改めて会員の皆様のご協力に感謝申し上げます。

承認を頂いた新理事を含む役員とそれぞれの役割は以下の通りです（敬称略）。どうかよろしくお願い申し上げます。

会 長 湯浅伸一

副 会 長 植田訓行（受託開発委員長）

伊藤康雄（会員研修委員長）

志水功行（総務委員長）

常任理事 塔筋幸造（広報委員長）

理 事

堂山一成、上山芳樹、上田育功、林直樹（以上総務委員）

乾竜夫、瓶内栄作、岩井宗徳（以上会員研修委員）

玉島剛、芳田京美、大内利之、稲垣賢一（以上広報委員）

西口延良、木之下尚令、田口雅樹（以上受託開発委員）

理事には7人の新任が選ばれ、若い方も増えました。これまで通り、総務、会員研修、広報、受託開発

の4委員会を中心に活動して参ります。研究会活動もさらに広がっていきます。また、今年度の主な施策として次の2点を掲げています。基本目標（長期目標）は、これまでの協会の方向性を堅持しますので、議案書をご覧ください。

社会的責任の自覚も

①理事会の開催・議決に関する定款の変更

まさに、今回の事態を受けての定款変更です。理事が実際に集まっての理事会の開催が不可能になった場合に備えて、「決議」について定めた第36条に電磁的方法による決議を加えました。「電磁的方法」とはインターネットを介した遠隔開催や電子メールによる方法です。

②コンプライアンスの徹底

中小企業診断士の活躍の場が広がるに伴い、我々自身の社会的責任も重くなっています。当協会としても、連合会本部の方針に則り、コンプライアンス宣言（方針）、コンプライアンス規程、コンプライアンスマニュアルの制定および綱紀規程・綱紀委員会規約を改正します。また、今年度の理論政策更新研修ではコンプライアンスに関するテーマを設けます。連合会本部としては、来年度以降、各県協会が会員に仕事を発注する場合はコンプライアンス研修を受けさせることを求める予定で、当協会もその方針に沿った運営を考えています。

執行部は、協会をこれまで以上に「明るく、オープンな組織」にしていきます。皆様方は、ぜひ協会の活動に積極的に参加していただき、コンサルティングスキルと知識を磨き、診断士の輪を広げていただきたいと思います。そして、全会員が力を合わせて兵庫県中小企業診断士協会のステータスを上げていこうではありませんか。

緊急事態宣言下、第9回「社員総会」を書面決議方式で実施

新会長に湯浅伸一氏、 新理事7名を含む新体制が発足

4月7日の緊急事態宣言、続く5月4日の期間延長により、兵庫県が特別警戒都道府県に指定。その結果、県下の会場はいずれも開場を自粛することになりました。

当協会においては、5月28日(木)に神戸市産業振興センターにて第9回社員総会が開催される予定でしたが、やむなく会場の利用中止を決定し、異例の「書面(葉書)による議決権行使」によって運営されました。

開催当日、柴谷会長ほか常任理事会メンバーなど限られた理事が当協会事務局において、各会員より郵送された議決権行使を集計、各議案はいずれも賛成多数により承認されました。

第1号議案

(1)令和元年度事業報告書及び決算計算書に関する件

(2)令和元年度収支計算書

第2号議案

役員の選任に関する件

第3号議案

(1)令和2年度事業計画(案)及び収支予算(案)に関する件

(2)令和2年度収支予算

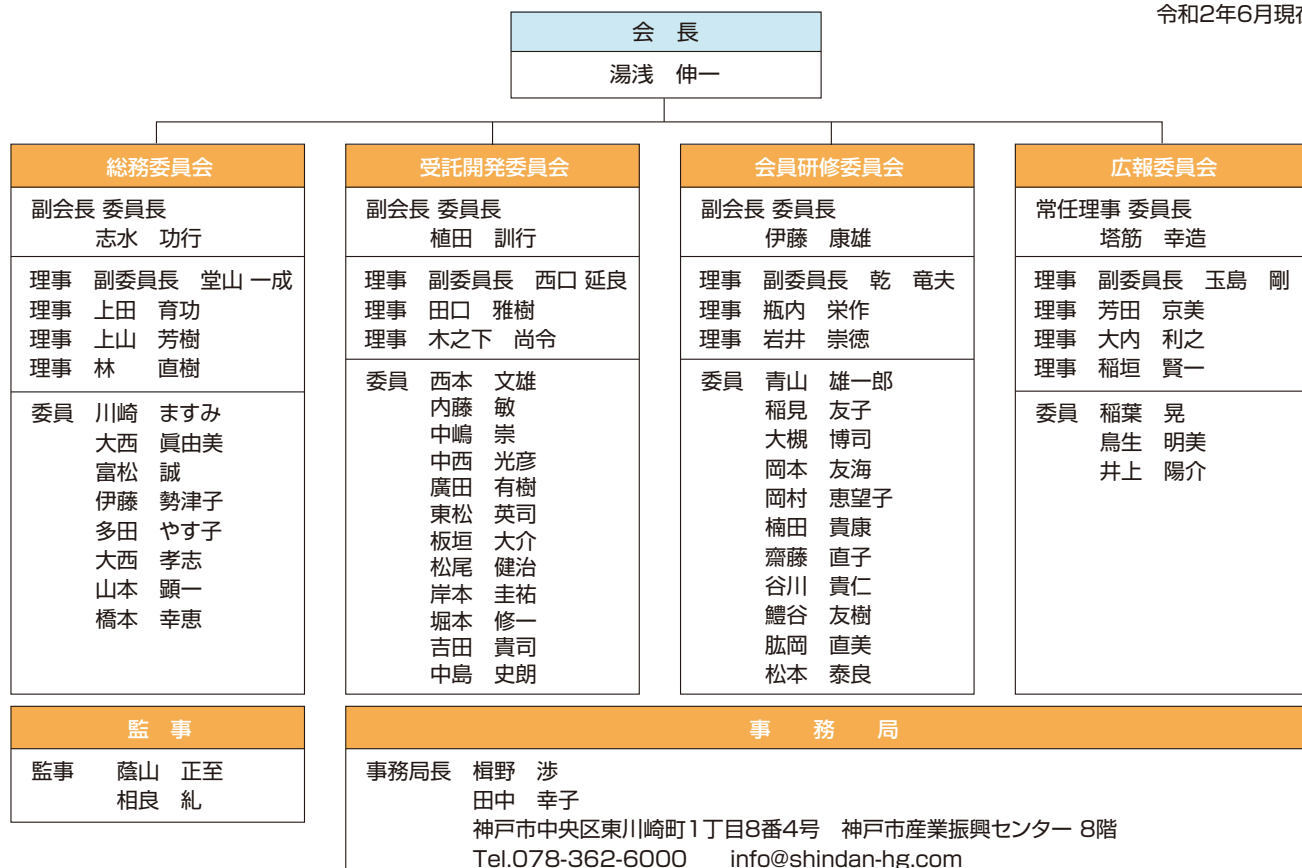
第4号議案

定款の変更に関する件

また、会長(代表理事)及び、副会長、常任理事の選出は新理事らによる電磁的決議で決定されました。

一般社団法人 兵庫県中小企業診断士協会 組織図

令和2年6月現在



新理事の紹介

岩井 宗徳



東京での会社勤めから地元兵庫県にてUターン起業、その後診断士資格を取得し、当協会に入会しました。平成29年による支援拠点のコーディネーターとなってからは、IT利活用や創業、事業承継など様々なテーマの経営相談をさせていただいております。今回、理事のお話をいただき、まだ経験の浅い私には時期尚早かと躊躇しましたが、私のような若輩者を推薦いただいたことは、色々とご期待をいただいていたことと自分なりに理解し、お受けする決意を固めました。これからは理事として、当協会会員の皆様、当協会とお付き合いいただいている支援機関の皆様のご期待に応えられるよう尽力してゆく所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

木之下 尚令



2013年に診断士登録、2014年に当協会に入会させていただき、6年目の春を迎えました。
地域に根差す企業を元気にすることにより地域全体に活力を与えたいという思いで、前職の経験を活かし、小売業・流通業支援に取り組んでおります。当会では、受託開発委員会に所属し、行政や支援機関、金融機関等外部機関からの依頼業務の受託、開拓、斡旋、調整等を行っております。また、昨年5月には商業研究会（Shobai Lab.）を立ち上げ、商業支援の強化にも取り組んでおります。これまで、当会のお力添えによりここまで歩んでくることができました。そのご恩に報いるべく、今後は、会員の皆様のサポート役として当会の発展に尽力してまいります。よろしくお願いいたします。

林 直樹



平成28年に診断士登録・独立と同時に当協会へ入会しました。協会では諸先輩方にご指導いただき、はや3年が経過いたしました。売上が低迷し活気を失いつつある商業界において、経営者に寄り添い支援することが必要だと考え、現在は主に流通小売業の経営支援に取り組んでおります。また、昨年度より研究会を立ち上げ、協会活動の活性化やさらなる商業支援に活かすべく活動しています。入会初年度より総務委員会に所属し、様々な協会行事の運営に尽力してまいりました。会員の皆様に利用しやすい、また有意義な活動となるような協会運営ができるよう、理事としてなお一層の努力をしてまいります。皆様方にはご指導ご協力賜りますよう、よろしくお願いいたします。

稲垣 賢一



私は青果卸とシステム会社の勤務を経て、平成28年に診断士登録をし、独立しました。「夢を広げ、夢をカタチにする」を理念とし、創業や新規事業のアイデアを広げ、実行をサポートしています。この経験を生かして、大学生や高校生がグループで商品開発に取り組む授業などもサポートしています。当協会の理事と広報委員会の中で私は最年少ですが、支援機関の皆様と会員の皆様と連携して企業の支援を進めていく所存です。この連携支援をより密にするために、今年9月の国際フロンティア産業メッセではミニセミナーや相談会などを企画しています。皆様のご協力ならびにご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

大内 利之



私は、平成27年に診断士登録をし、企業内診断士を経た後、平成29年3月に独立し、同年4月に兵庫県中小企業診断士協会に入会させていただきました。現在は、企業勤務時代の経験を活かし、営業戦略の策定、コンプライアンスの啓蒙および人事戦略の策定等のお手伝いを中心に活動しております。自身に足りないところは、周囲の方々のお力を借りながらですが、少しずつではありますが日々勉強させていただいております。趣味は、野球（プレーと見ること）および音楽ですが、最近は、仕事の関係者と久しぶりに一緒に音楽活動もさせていただいている毎日です。まだまだ未熟者ではありますが、理事の職責を全うし、協会の発展に貢献していきたいと考えていますので、今後とも、何卒、よろしくお願いいたします。

田口 雅樹



平成19年に診断士資格を取得・登録しました。当協会とはプロコン育成塾（3期）を受講して以来のお付き合いです。20年に準会員登録し、26年の独立を期に大阪協会から移籍しました。現在は前職であるPR支援会社の経験を活かし、マスコミ広報支援をはじめ、企業診断、事業計画策定支援を行っています。今後は、特に脚光の当たっていない稀有な技術の支援に注力したいと考えて行動しております。当協会では受託開発委員として実力ある会員各位のご活躍を目にしており、大きな刺激をいただいている日々です。
マネジメントには経験不足を実感しながら、今後は理事として、微力ながら会員各位に貢献したいと考えております。何卒よろしくお願いいたします。

芳田 京美



はじめまして。芳田京美です。2010年に新入会員として広報委員会に入りました。この10年、広報委員会では出席不足で辞めなければならないギリギリの状況になったものの、委員会のみならずあたたかさで、なんとか在籍させていただくことができました。この度、広報委員会の委員長が会長になられるとのことで、理事のお声がけをいただき、こんな私でお役に立てるのであればと、お引き受けさせていただきました。協会の皆様とははじめましての方も多いのですが、このご縁を大切に新しい出会いを広げ、迷惑をかけないように私なりにお役に立てればと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

新入会員 自己紹介

稲谷 誠人 (いなたに まこと)



融資に強い経営コンサルタントとして、資金調達や経営改善支援、事業再生などを行う。また、後継者育成コンサルタントとして、後継者向けの個別指導、いわゆる「後継者のための家庭教師」も行う。りそな銀行に27年間勤務し、融資審査や事業再生などを経験。

また、りそな総合研究所にも5年間勤務し、公開セミナーや後継者向けビジネススクールの企画・運営にも携わる。これらの経験を活かし、現在の業務に活かしている。

岡澤 康之 (おかざわ やすゆき)



はじめまして、岡澤康之と申します。今年の1月、兵庫県中小企業診断士協会に入会させて頂きました。製造業での営業や流通業での販売を経て、現在は専門学校で教員として勤務しております。まだ中小企業診断士らしい仕事はできていませんが、将来は、協会の活動に役立てるようご指導を頂きながら、教務経験を活かし、「人」の問題にお悩みの中小企業のご支援に携わっていきたくと考えております。皆様、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

衣笠 晴人 (きぬがさ はると)



衣笠晴人と申します。私鉄沿線に展開している CVS チェーン店に勤務している企業内診断士です。

「Shobai.Lab.」へのお誘いをきっかけに、兵庫県協会に入会致しました。勤務先では一貫して店長を勤め、売上改善や社内の課題解決チームの一員として活動してきました。令和元年8月に登録したてで経験は浅いですが、中小企業支援に少しでもお役に立てるように努めて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

赤木 秀行 (あかぎ ひでゆき)



はじめまして。赤木秀行と申します。量販店の会社で情報システムを担当しております。在庫管理、自動発注、物流センター、顧客販売データの分析などを経験しておりまして、4月から経営企画室を兼任しております。趣味は登山で夏には北アルプスに登ります。特技は囲碁。診断士の活動を通して、流通業以外の様々な業種に携わりたいという思いと、社会に貢献したい、という思いであります。皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

大槻 博司 (おおつき ひろし)



はじめまして、大槻博司と申します。プロコン育成塾を受講したご縁で入会させていただくことになりました。一期一会の心を胸に、信頼される診断士をめざしてまいります。ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

奥澤 崇 (おくさわ たかし)



兵庫県中小企業診断士協会の会員の皆様、2019年度入会の奥澤崇です。2015年に資格登録し、独立してから3年が経ちました。これまでのシステム開発の経験を踏まえ、工場の生産・原価管理システムの企画、開発や、自動化(IoT、RPA、OCR、AI等)の導入コンサル、システム導入時の効果的な基本構想、要件定義などを中心に活動しています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

久保井 篤史 (くぼい あつし)



新入会員の久保井と申します。1994年から2018年まで電機メーカーに勤務しており、昨年診断士登録と同時に開業いたしました。現在は大阪産業局の小規模企業者等設備貸与事業のコーディネーターが主な活動になります。

前職では働き方改革や業務プロセス改善に取り組んでおりました。その経験を活かして兵庫県の企業様に貢献できるようにしたいと思います。どうぞご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

谷川 貴仁 (たにかわ たかひと)

2019年5月に診断士登録し、6月に入会しました。企業内診断士として活動をしています。大手重工業でプロジェクトマネジャーとして経験してきた多国籍チームのマネジメント、海外顧客やサプライヤーとの契約の経験を活かして、中小企業の発展に貢献したいと思っています。中小企業を内部から知り、自分の会社も成長させていきたいと思い、現在は水処理プラント・資材を扱う中小企業に勤務しています。自分に何ができるのか模索中で、診断士としては未熟ですのでご指導よろしくお願いします。

中野 愛子 (なかの あいこ)

2019年12月に入会しました中野愛子です。2015年登録、2017年に独立いたしました。独立前は大手企業向けERPシステムの導入プロジェクトマネジャーに携わっていました。独立後はIT・情報システム分野を中心に、創業支援や経営改善計画策定、補助金申請支援等を行っています。2019年4月から厚生労働省委託の育児介護プランナー及び2020年4月からひょうご産業活性化センターの専門家アドバイザーに就任しております。様々な活動を通じて地元兵庫の企業・産業の発展に微力ながら貢献したいと考えています。

花岡 貴志 (はなおか たかし)

皆さま、初めまして。昨年4月に診断士登録しました花岡と申します。これまで商業施設や物販・飲食店の設計・施工およびコンビニやスポーツ専門店・スーパーマーケットの新規出店開発に携わってきました。現在も店舗開発職に従事しながら、診断士として中小企業の経営改善計画の策定支援等を行っています。今後は、店舗開発の経験とノウハウを活かし中小企業の新規出店や既存店改善の支援を行っていきたくと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

山極 基隆 (やまぎわ もとたか)

元銀行員×中小企業診断士として、事業承継・後継者育成の専門家です。信託銀行に34年間勤務し、昨年退職と同時に独立し起業致しました。長野県出身58歳です。信託銀行では、債権回収・事業再生・M&A・不動産仲介と共に、退職間際の12年間は事業承継や相続関連業務を実践して参りました。学生時代はオーケストラでフルートを吹いており、バッハの協奏曲など演奏しましたが、今は、趣味としてもっぱら音楽を聴く方となっております。

坪田 昌彦 (つばた まさひこ)

昨年の7月に入会させていただきました坪田昌彦と申します。現在は姫路市内で細々と税理士事務所を営んでおります。私は大学を卒業後、国税専門官として大阪国税局に入局し、その後、約10年間の会計事務所勤務を経験し、平成30年2月に独立開業いたしました。いわゆる国税OB税理士です。会計事務所時代に経営者を支援するには税務だけでは全く足りないことを痛感し、中小企業診断士を志しました。経験や実力はまだまだ未熟ですが、よろしくお願いいたします。

西口 竜司 (にしぐち りゅうじ)

2020年1月に入会しました西口竜司です。現在、神戸市垂水区で弁護士をさせて頂いております。弁護士としては、中小企業法務を始め、寺院や介護事業の法律問題を扱っております。現在、新型コロナウイルスにより中小企業は存亡の危機にさらされております。このような未曾有の危機を救えるのは中小企業診断士だと考えております。安直な破産移行ではなく再生の手助けをする事ができればと考えております。今後とも何卒宜しくお願いいたします。

松井 裕志 (まつい ひろし)

はじめまして。松井裕志と申します。昨年、診断士10年目の節目を迎えるにあたって、東京から地元神戸に移動して参りました。株式会社夢育(<http://www.yu-meiku.co.jp/>)を創業して6年目、企業の相談役として、経営ビジョンや戦略作り、特に人材育成の面において、全力で関わる機会をいただいております。そして、クライアント企業様と共に私自身も大きく成長することができたことに、心から感謝申し上げます。本年度からは、兵庫県企業様に対しても、貢献機会を創造できるよう精進して参ります。

吉田 貴司 (よしだ たかし)

はじめまして吉田貴司と申します。平成31年に中小企業大学校の養成課程を修了し、5月に中小企業診断士登録を経て独立致しました。これまで建設業や製造業の中小企業で20数年間、現場管理の仕事をしていました。前職では、勤めていた工作機械メーカーが他社にない強みがあるにもかかわらず倒産するという経験もしました。このように苦しい状況にある中小企業を支援したいと思い診断士を志しました。未熟者ですがご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

新たな研究会「事業性評価研究会」が発足

本年4月、新しく研究会が立ち上がりました。これは昨年度の調査研究事業を契機に参加メンバーを中心にして、引き続きテーマの深堀をするというものです。今回は研究会のリーダーである西口延良氏に、発足の経緯や研究会の概要について語っていただきました。

調査研究事業をきっかけに発足



令和2年4月より、事業性評価研究会を立ち上げました。研究会設立のきっかけは、昨年実施した調査・研究事業「事業再生（経営改善）の取組における問題点・課題の把握と金融機関との連携による

中小企業診断士の支援の在り方を提言」の実施でした。これにより、本事業に参画したメンバーの理解が深まり、さらに本調査研究を発展させて活動していきたいとの思いが強くなったからです。また、調査・研究事業は活動期間が1年間という制約があり、最終的な報告書の作成と報告会の発表で時間に追われた側面は否めず、提言策についてもっと深堀する必要があると考えたからです。現在、金融機関出身者や事業再生（経営改善）を専門分野とする中小企業診断士を中心に7名で構成されています。特に、入会制限は設けておりませんが、兵庫県の協会会員であり中小企業診断士として、「事業性評価」を研究したいという強い意欲のある方の参加を期待しています。

事業性評価とは

「事業性評価」とは、地域金融機関の金融仲介機能において、品質の決め手となるものを「事業性評価」と呼んでいます。具体的には、ローカルベンチマークの導入、知的資産経営報告書や経営デザインシートの作成等により、担保・保証人に依存しない融資を推進するとともに、広義では地域金融機関のコンサルティング支援を

強化することを意味します。地域金融機関は、金融庁から「事業性評価」を積極的に推進することが求められており、事業性評価を重視した中小企業の経営支援を強化している状況にあります。よって、地域金融機関は中小企業診断士を活用して、中小企業の経営支援を強化しており、中小企業診断士に対する期待も非常に大きくなっています。これらの背景をふまえ、当研究会は金融機関が重視する「事業性評価」を深く研究することにより、我々中小企業診断士のスキルアップを図りたいと考えています。

活動内容

活動内容は、多様な専門家を講師に招き「事業性評価」の理解を深めます。また、事業再生（経営改善）の支援事例について、支援における課題や問題点をメンバー間で議論し、中小企業の支援ノウハウの向上を図ります。将来的には、金融機関の職員と中小企業診断士が交流できるようなイベント（合同フェスタ等）を企画して交流を深めていきたいと考えています。事業性評価研究会は、中小企業診断士の資質向上とスキルアップを目指し、財務改善や資金繰りに苦慮する中小企業の支援も視野に入れ活動してまいりたいと考えていますので、皆様よろしく願い申し上げます。

入会方法

研究会に入会を希望される方は、まず、協会ウェブサイトの調査研究事業報告書をご一読いただき、研究の概要をご理解ください。なお、入会の申し込みは、研究会代表・西口延良氏（メール：ANC11775@nifty.com）までご一報ください。

おくやみ 協会副会長 高槻仁志氏

去る2月13日、病気療養中の当協会副会長・高槻仁志氏が逝去されました。
 ここにお知らせいたしますとともに、謹んで故人のご冥福をお祈りいたします。



高槻仁志氏の略歴

昭和24年7月10日生まれ
 昭和53年 中小企業診断士登録
 平成20年 理事就任
 平成24年 常任理事就任
 平成28年 副会長就任



協会だより

最新版「第14次業種別審査事典」を購入しました

企業の診断や、調査研究、また、新たな市場に対するマーケティング活動などのために、業界の概要をつかむことは大変重要です。「業種別審査事典」は、これまでも多くの会員に利用いただけてきました。

この度、最新版(第14次)が発行され、当協会でもこれを購入し事務局に常備されています。どうぞご利用ください(事務局内のみの利用に限定されます)。



ニュース

NEWS

■ 企業内診断士祭り「Wasshoi(わっしょい)2020」を開催

今回で第8回を迎えた「企業内診断士祭り Wasshoi2020」が1月25日に開催されました。柴谷会長の基調講演に続き、当協会会員らによる



「独立しない、私スタイルの診断士」では各会員による経験談や参加者との質疑応答などで大いに盛り上がりました。

■ 「日本銀行神戸支店長が語る!最新の金融・経済情勢について」を開催

恒例となりました日本銀行神戸支店長・武元和彦氏によるセミナーが2月18日に開催されました。当日は45名の参加者があり、我が国の経済情勢や景気動向などの展望、兵庫県の傾向などを1時間半にわたりお話いただきました。



■ 令和元年度・調査研究事業報告会を実施

昨年度は2件の調査研究事業が実施され、その報告会が2月17日、27日に開催されました。各テーマは、「現代の中小製造業におけるIoT利活用の実態と生産性向上支援のあるべき姿の調査研究」(2月17日)、「事業再生(経営改善)の取組における問題点・課題の把握と金融機関との連携による中小企業診断士の支援の在り方を提言」(2月27日)でした。



■ プロコン育成塾第16期生の募集を開始

今年で16年目を迎える当協会主催のプロコン育成塾では、第16期生の募集を5月31日(日)から開始しました。締切は6月30日です(ただし、申込先着順で定員(15名)に達し次第締め切ります)。ご興味のある方はぜひホームページ(<https://procon-hg.com/>)をご覧ください。

委員会報告 1月～5月

●広報委員会

委員会開催日	主な議題
2月10日(月)	令和2年度診断ひょうごの企画について、新年度方針・予算検討、国際フロンティア産業メッセの企画について
3月9日(月)	新年度方針・予算検討、診断ひょうご6月号内容検討、国際フロンティア産業メッセの企画について
5月11日(月)	診断ひょうご6月号校閲、国際フロンティア産業メッセ出展について
【事業報告】 6月以降の新体制に向けて理事や担当者を決めました。 今年も、国際フロンティア産業メッセ出展に向けて準備を進めています。	

●会員研修委員会

委員会開催日	主な議題
1月27日(月)	日本銀行神戸支店長による講演会の準備、調査研究事業の進捗状況の確認
2月26日(水)	令和2年度のセミナー企画の検討
4月27日(月)	令和2年度のセミナー企画の再検討
【事業報告】 ・6月5日(金)のスキルアップセミナー特別編開催では、多くの皆さんにお申込みをいただき、ありがとうございました。 ・3月の委員会は、新型コロナウイルスの影響により中止しました。また、4月はweb会議としました。	

●総務委員会

委員会開催日	主な議題
1月7日(火)	新年会、協会会計の収支報告、経営実務診断、新入会員歓迎会
2月4日(火)	新年会の振り返り、総会、協会会計、理論更新研修、新入会員歓迎会
3月3日(火)	総会、協会会計及び予算、理論更新研修、新入会員歓迎会
4月7日(火)	総会、協会会計及び予算、理論更新研修、新入会員歓迎会
5月12日(火)	総会、理論更新研修、新入会員歓迎会
【事業報告】 新年会を実施しました。 コロナウイルスの影響により、6月実施予定の新入会員歓迎会の延期を決定しました。理論更新研修、経営実務診断等の準備に入っています。	

●受託開発委員会

委員会開催日	主な議題
2月12日(水)	受託開発委員会開催:令和元年度 年度末受託実績予想
4月8日(水)	受託開発委員会開催:令和2年度 受託目標及び受託金額予想
【事業報告】 令和元年度は受託金額が、6,000万円強(税込)の実績となりました。これはひとえに会員各自のご協力の賜物と感謝致します。令和2年度は、5,500万円(税抜)を受託金額目標に掲げております。会員の皆様にはより一層のご協力を賜りたく宜しくお願い申し上げます。	

研究会スケジュール

問い合わせ先: 078(362)6000

新型コロナウイルス感染症対策のため、今後、大幅な予定変更が考えられます。念のため、開催日程については各研究会にお問い合わせください。

●診断技術向上研究会

日 時	場 所	テ ー マ	講 師
6月11日(木)	神戸市産業振興センター906号室	事業継続に関する診断スキル研鑽	研究会会員
※開催日: 原則第2木曜日 時間: 18:30~20:30 ※連絡先: 代表 楠田 真康(くすだ たかやす) tkusuda2002@gmail.com			

●HOO経営研究会

日 時	場 所	テ ー マ	講 師
6月16日(火)	神戸市勤労会館 404号室	中小企業の事業承継、M&Aについて	調整中
代表 福島 繁 開催日は原則、奇数月第3火曜日 時間: 18:30~20:30 ※連絡先: 加藤慎祐 MLD11291@nifty.com、稲垣賢一 inagakik@clion.co.jp			

●プロコンスキル研究会

日 時	場 所	テ ー マ	講師(進行役)
6月8日(月)	神戸市産業振興センター905号室	支援事例等による実践スキルの研鑽	池淵ゆかり氏
開催日は原則、奇数月の第2木曜日 時間: 18:30~20:30 ※連絡先: 板垣 大介 d.itagaki@logi-ya.jp (参加はプロコン育成塾修了者と講師に限りです)			

●青年部会

日 時	場 所	テ ー マ	講 師
6月1日(月)	神戸市勤労会館	未 定	未 定
7月6日(月)	神戸市勤労会館	未 定	未 定
※開催日: 原則第1月曜日 時間: 19:00~21:00 ※参加資格: 49歳以下の会員 ※連絡先: 東松 英司 e.toumatsu.7m@gmail.com			

●Shobai Lab.(商業研究会)

日 時	場 所	テ ー マ	講 師
6月18日(木)	(株)けいえいまち事務所	商業支援事例発表	研究会メンバーを予定
※会場所在地: 西宮市馬場町3-20-2F(最寄り駅: 阪神西宮) ※開催日: 毎月第3木曜日 時間: 18:30~21:00(8月は日程変更の可能性有) ※連絡先: 代表 木之下 尚令 info@ut-mana.jp			

●地域産業活性化研究会

日 時	場 所	テ ー マ	講 師
6月3日(水)	神戸市産業振興センター804号室	今年度テーマの検討	研究会全員
7月1日(水)	神戸市産業振興センター804号室	今年度テーマ(未定)の調査工程の検討	研究会全員
※開催日: 原則第1水曜日 時間: 18:30~20:30 ※連絡先: 代表 大場 一正 kohba@alles.or.jp			

●ものづくり&SCM研究会

日 時	場 所	テ ー マ	講 師
7月4日(土)	県民会館	①マネジャーの最も大切な仕事 95%の人が見過ごす「小さな進捗」の力 ②「町工場のグローバル戦略と日本の製造業の勝ち筋について」	①大石正和会員 ②指尾成俊会員
9月5日(土)	県民会館	①TEAM OF TEAMS (チーム・オブ・チームズ) ②「中小製造業への生産管理強化支援について」	①玉田一己会員 ②斐山孝嗣会員
10月3日(土)	県民会館	経済産業省の施策解説など	製造産業局
※開催日は原則、第1土曜日 時間: 14:30~17:00(1、5、8、12月除く) 企業内・独立問わず、幅広い情報交換を目指し、現場見学も取り入れています。 ※連絡先: 三村 光昭 QZE02753@nifty.com			

●HRM研究会(Human Resource Management 人的資源管理)

日 時	場 所	テ ー マ	講 師
6月2日(火)	兵庫県民会館	調査レポート進捗の確認	瓶内栄作氏
企業内診断士について、各方面からの協力を得ながら研究活動を実施しています ※開催時間: 原則第1火曜日 会議室使用: 19:00~21:00 ネット会議: 20:00~21:00 ※連絡先: 瓶内栄作 e-kameuchi@plus-logista.com			

※各スケジュールは変更になることがあります。

入退会者のお知らせ

本誌(P.4~5)にて紹介の新入会員の他、令和元年12月1日以降の入会者、退会者は以下の通りです。(敬称略)

入会者 草壁 聡、和田 孝博

退会者 天谷 浩人、上田 誠、木村 直史、正部 高史、松長 由宇子、山下 和重、吉田 尚平、和田 貴美子

編集後記

庭の片隅に少しでもレンガを積んで七輪を置いてみました。「なんちゃって焼き窯」。ピザに、燻製に、炭焼料理。芝生のテーブルから瀬戸内海をながめれば「アウトドア」がそれなり感で楽しめます。人混み嫌い、行列イヤ、出かけなくて嬉しい。次はプールを組み立てよう、塩素を入れて全身消毒だ。(とりせ)